

温浴業界の総合情報紙

2013 Oct. No'446

SAUNA SPA



公益社団法人日本サウナ・スパ協会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907 TEL:03-5275-1541 FAX:03-5275-1543 sauna.or.jp

平成25年度 全国サウナ・スパ会議 11/26(火)、恵比寿アクト・スクエアで開催

毎年恒例の全国サウナ・スパ会議の詳細が決定した。これまではホテルのホール等を会場としてきたが、今回は趣向を新たに恵比寿(東京都渋谷区)にあるエンターテインメントレストラン「恵比寿アクト・スクエア」を会場とする。アクト・スクエアは360度巨大スクリーンに囲まれたイベントスペースで、ライブイベントやファッションショー、アーティストやスポーツ選手のパーティなどに広く使われている、洗練されたゆとりある施設だ。

基調講演は、今夏、温浴後のマッサージがいかに有効であるか、業界内外で今後話題になると思

われる検証実験を行った協会理事であり、つくば国際大学医療保健学部元教授の星虎男氏による「温浴後のマッサージの生体に及ぼす効果について」。次に、協会が新たに制定する新資格制度「サウナ・スパ健康アドバイザー」の説明。そして日本初のサウナムック本『Saunner』刊行を推進する博報堂ディレクターの越山剛氏から、サウナの魅力をギュッと詰め込んだムック本の企画説明と、刊行による若い世代への波及効果等について



星虎男氏 越山剛氏 タナカカツキ氏 池田晶紀氏

の講演。加えて、フィンランドのサウナ旅行から帰国したばかりのサウナ大使のマンガ家タナカカツキ氏と写真家の池田晶紀氏によるサウナトークセッションからなる盛りだくさんの内容だ。学術的発表から旅の報告まで、

楽しみつつもこの先の温浴業界のあり方を把握できる実りある会議が期待できる。引き続き、同会場において着席ブッフエスタイルの懇親会も開催される。

第22回全国サウナ・スパ会議スケジュール

■日時 11月26日(火) 午後1時30分受付開始
■会場 恵比寿アクト・スクエア2F
東京都渋谷区恵比寿 4-19-19
TEL: 03-3448-8902

■スケジュール
13:30 ~ 受付 恵比寿アクト・スクエア1F エントランス
14:00 開会挨拶
日本サウナ・スパ協会会長 中野憲一
14:10 ~ 14:40
講演 つくば国際大学医療保健学部元教授 星虎男氏
「温浴後のマッサージの生体に及ぼす効果について」
14:40 ~ 15:00
報告 日本サウナ・スパ協会 健康士講師 志賀正浩
新資格制度「サウナ・スパ健康アドバイザー」について
休憩
15:20 ~ 15:50
講演 (株)博報堂

ビジネス開発推進局ディレクター 越山剛氏
日本初・サウナムック本「Saunner」の出版について
16:00 ~ 17:00
サウナトークセッション
サウナ大使 マンガ家 タナカカツキ氏
写真家 池田晶紀氏
フィンランドサウナ旅について
17:30 ~ 19:00 懇親会
■参加費 12000円
※研修会費および懇親会費

申込・お問合せ先
協会事務局 ☎ 03-5275-1541
申込期限 11月10日
振込先 会議費用は11月15日までに
みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通 1515810
(社)日本サウナ・スパ協会 宛

サウナーによる サウナーのためのサウナ本 「Saunner」 来年3月7日サウナの日発刊決定!



詳細は2面へ

www.nishikawayaya.co.jp/sulu-sula

食物繊維含有食品 無果汁
飲むだけキュッと!
Sulu-Sula
スルスラ

森下仁丹 本気の自信!!

週に一度のやさしい飲み物。
飲むだけキュッと!な スルスラ登場!!

チョコ~おいしい!!
スッキリ!グレープフルーツ風味!!

キユットちゃん

1 水や牛乳などのお好きなソフトドリンクを用意します。(本品一袋に対して180cc)

2 スルスラの粉を入れてよくかき混ぜます。
※初めての方は半袋から試してみてください。

3 後味スッキリ!おいしく飲んで後は待つだけ!!
※一週間に1回を目安にお召し上がり下さい。

森下仁丹 × ニシカワヤ 共同製作

希望小売価格 1回分 **420円** (税込)

〒453-0839 愛知県名古屋市中村区長筈町7丁目65-1
TEL 052-412-3059 FAX 052-411-8551

ホームページ www.nishikawayaya.co.jp
Eメール info@nishikawayaya.co.jp

東京都協会 懇親ゴルフコンペ

東京都協会(吉田秀雄会長)は9月26日、「第5回懇親ゴルフコンペ」を東千葉カントリークラブ(千葉県東金市)で開催し、16名が参加しました。

台風の接近で前日から風雨が心配され開催が危ぶまれましたが、幸い風が強いものの雨には降られず、つつがなくゴルフを堪能しました。

強風に悩まされる中、優勝は(株)メビウス唐木伸夫統括本部長、準優勝に初出場の福日観光(株)渡辺徹部長、第三位は吉田秀雄会長がそれぞれ獲得いたしました。また、今回も皆様からたくさんのご協賛を戴いたおかげで、参加者全員に賞品が行き渡りました。

終了後のパーティでは、強風下のゴルフの難しさや思いがけないトラブルなどの話題で楽しく歓談し、次の開催を楽しみに解散しました。

今回も賞品などをご協賛いただきました「(株)秀斗」「福日観光(株)」「(株)メトス」「全日本産業(株)」「(株)明治」「大塚製薬(株)」「(株)白興」の各社の皆様に厚くお礼申し上げます。



第2回執行理事会開催



日本サウナ・スパ協会は9月18日午後2時から、平成25年度第2回執行理事会を秋葉原(東京都台東区)のUDXビル8階会議室で開催した。

定款の規定に基づき、協会事業の実施に向けて執行理事会を招集し議事に入った。

第1号議案 サウナムック本 発刊の件

サウナの普及啓発事業として日本初のサウナのムック本を来年3月7日に小学館より2万冊発刊。制作費総額は1,000万円、そのうちの半分は会員に対して広告掲載の案内をおこなう等して協会が責任を持つことで了承された。なお、広告募集における会計処理については公認会計事務所の指導で行うこととする。

これに関して、①広告募集のためのパンフレットを早急に欲しい。②フィンランドでのサウナ取材にはサウナ大使タナカカツキ氏と写真家の池田晶紀氏を絡めてほしい。などの意見が出された。

第2号議案 「第22回 全国サウナ・スパ会議」開催の件

事務局より、全国サウナ・スパ会議を11月26日(火)14:00から渋谷区恵比寿のアクト・スクエアにて開催する案が説明され、講演内容等が承

認された。

講演会は椅子のみ、懇親会はテーブル着席の90分ブッフスタイルとする。

報告事項

- 1 サウナ・スパ健康アドバイザーテキストについて、現時点までのテキストが示され、引き続き完成に向けて進める旨報告された。
- 2 温浴後のマッサージ効果実験と結果の分析について、つくば国際大学元教授の星虎男氏並びに教授の縄井清志氏からの最終論文が提出された。
- 3 第8回東アジアスパ会議について、10月10日～12日まで韓国・済州島で開催され、日本代表として中野憲一会長以下13名が参加する旨報告。
- 4 平成25年度養成研修講座について、管理士11名、健康士6名が受講中である旨報告された。
- 5 長野県小海町のフィンランドビレッジについて、現在精算手続き中の同施設について、これまでの日本とフィンランドの文化交流等の歴史を引き継ぐべく米田行孝氏が関係者に対し購入を申し入れている旨報告された。
- 6 北海道での温浴施設外国人入れ墨客入店拒否についての報道資料が出された。日本の文化、慣習として、入れ墨を認めてしまうと営業的に成り立たなくなるのが容易に想像できるので、日本の温浴文化として入れ墨お断りをお願いしている経緯がある旨説明された。外国人のタトゥ問題については引き続き検討していく。以上、職務執行の状況を理事会(理事)に報告する。

日本初! サウナの専門誌「Saunner」プロサウナーが胸躍らせながら企画

昨年11月の「全国サウナ・スパ会議」において(株)博報堂の越山剛氏と(株)電通の原山壮太氏が「広告会社のマーケティング視点に見る『サウナファン』の掘りおこし戦略」という講演を行った。ツイッターやフェイスブック上でプロサウナーを名乗り、サウナ中毒を公言してはばからない広告マン二人が、サウナファンを増やすための戦略を手弁当で熱く語ったひと時は、参加者に大きな感動を呼んだ。その折、「出版社とタイアップして雑誌を一冊作ってみるのは効果的。まあ私たちに作らせてみてください、スゴイ効

果を呼びますよ…」という話があった。その後越山氏から本格的提案があり、理事会の審議など数回のやり取りを経て、この度ムック本の発行が決定。出版社は小学館、A4変形・無線とじ112ページ、部数は2万部、定価は税込1000円を予定し、来年3月7日のサウナの日に合わせて発刊し、全国の書店およびアマゾン等のウェブサイトでも販売を予定。内容は、サウナーによるサウナーのためのサウナ本、ということで、プロサウナーが胸躍らせながら企画

「趣味はサウナ」と自信と誇りを持って主張してもらうための指南役となり、サウナのイメージチェンジ、若手ユーザーの獲得・市場の活性化を見込むための金字塔となる一冊の発刊に期待が集まる。

タイアップ企画のご案内 「Saunner」に貴店の紹介ページを

本誌サウナ施設紹介ページにおいて、効果的に貴店の魅力を訴求することが出来るタイアップ企画をご案内します。サウナに造詣の深いライターとフォトグラファーの取材による記事広告を掲載。サウナ室、水風呂、休憩室、マッサージ室などなど、訴求したいポイントを明確にかつ効果的に表現します。施設についての詳細な解説はもとより、お客様への取材など多彩な表現方法をご提案します。日本サウナ史に残る一冊「Saunner」に是非貴店を登場させてください。

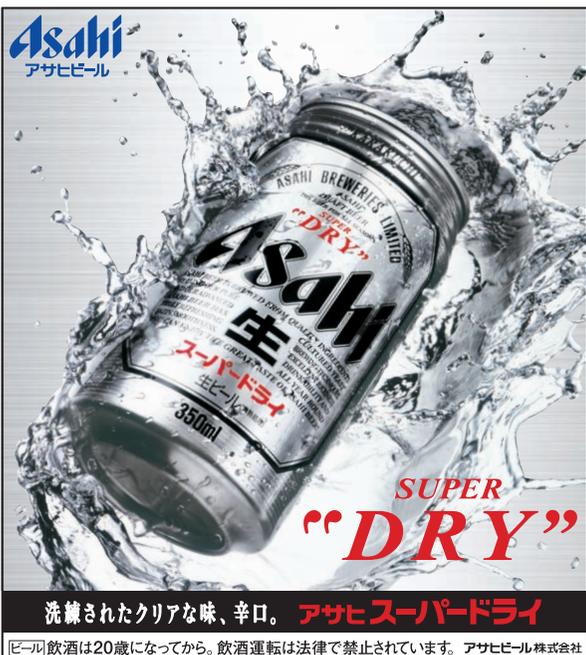
タイアップ記事掲載料金	
カラー1P	300,000円
カラー2P	500,000円
事務局 (TEL03-5275-1541) までお問い合わせください。	

寄付金入金状況

9月11日から10月10日までの寄付金振込金額は以下の通りです。本寄付金は東日本大震災の直接支援に充てられます。今後とも寄付金のご協力よろしくお願い致します。

■寄付金入金状況(10月10日現在)

サウナ&カプセルイン岡山	¥7,798
サウナ東京ドーム	¥3,663
けんじワールド	¥1,320
(単位円)	



新賛助会員 ジェイティ飲料(株)

売り上げ
UP!

無償のバーコードリーダー付自販機で 3割強の売り上げアップ

9月から賛助会員に加盟したジェイティ飲料株式会社(以下JT飲料)。入会のきっかけは、加盟店のウェルビー福岡店(株)ウェルビー)がJT飲料からバーコードリーダー付自販機を無償で提供を受けたことにある。この経緯をウェルビー福岡店の峯戸松満氏にうかがった。

「他店の自販機にバーコードリーダーが導入されているのを拝見して、自販機オペレーターの高原ミネラル(株)さんに『うちもバーコードリーダー付になりませんか?』と、相談したところ、JT飲料さんが無料でバーコードリーダー付自販機を無償で提供して下さるといことになり、2011年7月に他社自販機2台をJT飲料自販機5台に換えました。それを当社のポスレジに連動させたわけですが、当初、自販機がJTさん1社だけになったこ

とで『好みのドリンクが無くなった』等のクレームが入ることが予想されたのですが、実際は一件のクレームもなく、お客様には『便利になった』と喜んでいただいています。8月と9月の自販機の売り上げは前年度比で30%~40%アップしていますから、気軽に買えるという事がいかに購買につながるか、を実感しています」

お客様からは喜ばれて売り上げもアップ、こんなうれしい事例を実現させたのは、高原ミネラル(株)から話をもちかけられたJT飲料法人営業部の軸屋和人部長。軸屋氏に、他の施設でもそのようなことが可能なのかをたずねたところ、「お客様が手ぶらで館内を動くことが多い温泉施設では是非バーコードリーダー付自販機をお使いいただきたいと思っています。既存の自販機との兼ね合いが気



になるかと思いますが、いろいろなやり方がありますのでその部分は私どもにお任せいただいで、まずは相談していただければ施設様のご要望に沿えるよう、努力いたします」との力強い回答を得た。



問い合わせは
ジェイティ飲料(株)法人営業部 軸屋和人部長
☎03-5742-8078

10月23日、24日開催 NEWビジネス、NEWサービス、NEWシステムが一堂に

新しい変化を捉えるビジネスミーティング
新業態開発・NEWビジネス発見市場

レジャー&サービス
産業展 2013
LEISURE & SERVICE INDUSTRY EXHIBITION

今年のレジャー&サービス産業展は、「動き出した新業態開発・投資戦略」と題し、新ビジネスの発

見と再生・活性化手法を探る。

団塊世代700万人が続々と65歳に達し元気印のシニアが増大する一方、生産人口は8千万人を割り込み、今後は女性や高齢者の雇用がさらに進むとみられる中、消費社会はどう変化するのか。マーケットの構造変化に対応した新業態開発、既存事業の再生と活性化を図るためのNEWビジネス、NEWサービス、NEWシステムが一堂に会する展示となる。温泉関連企業の出店は14社、マネジメントセミ

ナー63講座のうち温泉関連のセミナーは6講座。24日は、「『健康』と『娯楽』の新ウェルネスサウナ」と題し、アクティブシニアへアプローチするための新業態を協会賛助会員(株)メトス代表取締役社長の神山敏氏が講演する。続くセミナー「やっぱり温泉施設での『リラクゼーション』が良い訳」は、協会賛助会員の(株)リバース東京代表取締役社長の渡邊真一氏が、激安店が台頭する中での「温泉リラクゼーション」進化論を展開する。

こんなのを知ってた?
JT 無料!

分煙コンサルティング

日本たばこ産業(株)(以下JT)には、分煙環境推進をメイン業務として活動する社会環境推進部という部署がある。一口に分煙といっても、その方法は喫煙スペースの設置、エリア分け、壁で仕切る、局所排気、時間分煙、屋外喫煙スペースなどいろいろある。加えて法律や条例の遵守、施設の種類や喫煙スペースの場所、想定される使われ方やなど留意点も多い。それらをすべて考慮し、たばこを吸う方にとっても吸わない方にとっても、快適で双方が共存できる環境・空間づくりを考える分煙コンサルタントがいるのがこの部署だ。

自治体や企業、あるいは飲食店が分煙環境を整備する際、また、既存の分煙環境を改善したい場合など、分煙に関することなら何でもこの分煙コンサルタントが無料で相談のしてくれる。

分煙環境が重視されるのは時代の流れだ。以

前ではオフィスビルのアメニティとしてトイレのきれいさと使い勝手が重視されたが、この2年~3年は館内共有スペースに喫煙所があるかないかで人気が変わってくるというほど、分煙環境は進化しつつある。にわか造りの喫煙スペースからたばこのニオイが流れて来た、という経験はどなたもあると思うが、これでは衆人が納得しない。ことほどさように分煙の環境整備の重要性は日々高まりつつあるわけだ。

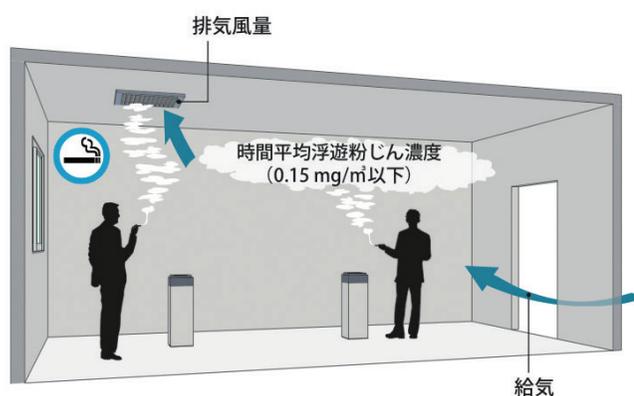
厚生労働省が推奨する適切な分煙環境整備の考え方は、排気風量を確保することによって①喫煙空間から非喫煙場所へ煙草の煙やニオイを漏らさない、②喫煙場所の良好な空気環境の維持を行う。大きく分けてこの2つになる。①は喫煙場所と非喫煙場所の境界部分(開口部)で0.2m/秒以上の喫煙場所へ向かう気流が確保できれば煙やニオイは外に漏れない。また②の喫煙場

所内の空気を良好に保つのも、分煙環境整備の大切なポイント。たばこ1本から発

生する粉じん量は10mg(厚生労働省報告書)で、室内の浮遊粉じん濃度は0.15mg/m³以下が望ましいことから、1時間当たりの喫煙本数によって喫煙室内の最低排気風量が求められるという。

このようなデータとあらゆる業種・施設で分煙の経験を背景に、相談ののってくれるJTの分煙コンサルタントを強い味方として、ぜひとも快適な施設づくりに役立てたいものである。

分煙についての相談は、ネットで「分煙コンサルタント」を検索、「お問合せ窓口」にある各地区の社会環境推進担当まで。



東アジアスパ会議 参加報告

第8回東アジアスパ会議が10月11日～12日にかけて韓国済州島において開催され、地元韓国をはじめ、日本、中国、モンゴルから約100名が参加しました。初日の会議は韓国スパ協会の主催で、「ザ・ホテル」において10時から始まり韓国スパ協会会長の Song,Ha-Young 氏の開会挨拶、各国代表挨拶と続きました。



日本参加団の代表スピーチは志賀正浩氏が担当し、「フィンランド式テントサウナの素晴らしさ」と題し、3.11 東日本大震災での支援活動をはじめ夏の海水浴場や冬の雪原でのサウナ体験活動などについて講演を行いました。志賀氏は最初に各国の言葉で挨拶を行ない気持ちを惹きつけた後、ジェスチャーを交えながら、豊富な映像を多用して話を展開したので、大いに共感を呼び、盛大な拍手を受けていました。



また、中国・西安で開催された第6回目の会議から参加している国際サウナ協会のリスト・エローマ会長は、フィンランドとヨーロッパのサウナについて講演し、まさにサウナ外交を展開されました。

なお、各国の代表者会議では来年度の第9回会議はモンゴルで開催することが決定され、引継ぎが行われて閉幕となりました。

その後の懇親会では各国から持参した自慢のお酒をつぎ交わし、和気あいあいのうちにお開きとなりました。

2日目は、韓国スパ協会企画のSPA視察で、「ハンファリゾート テラピーセンター」を満喫しました。詳細は下記をご覧ください。

自由行動となった最終日は、2002年完成の平和道路を走りながら世界自然遺産の名峰城山日出峰や萬丈窟などを視察しました。淡路島の2倍ほどの面積で60万人が住む済州島は、美しい自然環境と整った観光施設で国内外から観光客が多数訪れる韓国屈指のリゾート地。もともと120万年前の溶岩



噴出によってできた火山島で、15世紀初頭までは独立国であったため朝鮮半島とは異なる独自の文化や風習が残っています。民族村では地元ガイドが軽快に語る当時の生活の様子に聞き入り、思わず精力漢方といわれる冬蟲夏草を購入する人もいたりして楽しい時間を過ごしました。



来年の東アジアスパ会議は、7月頃にモンゴルでの開催が決定していますので行ってみたい方はこれから予定を立ててみてはいかがでしょうか。

SPA視察

〈ハンファリゾート テラピーセンター〉 自然の力でリフレッシュ

視察時体験したコースは90分(8000W/8000円)コース。まずサウナに入り、打たせ湯や水圧マッサージで肩や頭の疲労をリフレッシュする「アクアトニック」、首と足に浮を付けてプールに浮いた状態で15分ほどリラクゼーションする「サウンドフローティング」を体験、最後に木箱に入って干し草につつまれるリラクゼーション「ハイバス」のコースでした。

アクアトニック：円形水槽に多様な形と高さに設置されたノズルからの水圧、滝などを利用して、足首から腰、肩、背中など疲労がたまっていた筋肉をほぐす。

サウンドフローティング：首と脚にチューブを着用して水に浮遊する。水中からは心地よいBGMが、天井には幻想的な光の演出がある。水に浮かぶことで、母の胎内の中の居心地と同じ安心感を得る。



ハイバス：体がすっぽり入るくらいの木箱に干し草を敷き、その上にシートで体を包んで横になり、上からも干し草をかける。室内の明かりは消され、LEDがところどころ灯り、ヒーリングミュージックがやさしく流れる。干し草はヒーターにより徐々に温かくなっていく。干し草の自然の香りに包まれると、誰もが不思議なほど深い眠りに入る。



講演 抜粋 SPAの成長戦略 常に "Wellness" を包括する



済州大学化粧品科学研究センター教授 Hyun-Joo Lee (李眩周) 健康は幸福をもたらす最も重要な要素の一つで、私たちは生活のすべてのレベルにおいて Wellness という概念を求めています。

ある調査によると、人々は健康的なライフスタイルを追求するためのサービスに対し、自分の時間とお金を費やすことを喜びと感じています。

世界中のSPA産業のリーダーたちは、SPAに Wellness の要素をいかに加えるかに努力を重ね、業界を発展させてきました。その結果、物理的、感情的、そして精神面と、SPAは健康に関連する様々な要素をカバーする素晴らしい産業に成長しました。

しかし近年ビジネス環境は変化しており、消費者の Wellness への概念も変化しています。新しい消費者は新しいサービスを求めるでしょう。また米国の最近の市場調査によると、健康上の認識は国や地域

によって異なり、例えば欧米人は運動に重点を置き、アジアの人々は食品に重きを置く傾向があるといえます。業界が成熟しつつある今、欧米人の提案するSPAが必ずしもアジア人のSPAのお手本になるとは限りません。私たちはさらに消費者の新しい声に耳を傾け、戦略を考えるべき時期です。

済州島では、産官学が連携して将来のウェルネスの需要を満たすために済州ヘルスケアタウンプロジェクトを進捗させています。共に手をたずさえ、アジアのSPAを発展させていきましょう。

有料放送

スカパー! は アスク!

『楽しめるテレビ』で『おもてなし』を!!
スカパーならホテル様・お客様にあった番組を約200番組の中からお選びいただけます。

POINT1 **安** 実績2,000件超だから、どこよりも安い!

POINT2 **速** 365日無料メンテナンス受付!

POINT3 **得** 機材以外、工事費無料で月額視聴料のみ!

スカパー導入のお問い合わせ・資料請求は

スカパー法人契約費 No.1 株式会社 ASK
〒190-0023 東京都立川市柴崎町6-16-8
東京本社 TEL 042-523-4649
担当：畑山まで

営業所：神奈川・名古屋・大阪 全国展開中
www.cs-ask.co.jp ask@cs-ask.co.jp